

英語語法文法学会第16回大会プログラム

(会費 4,000 円 当日会費 1,500 円 予稿集代 500 円)

日時：2008年10月18日(土) <昼食は学内の食堂は利用できません。駅周辺での購入をお勧めします>

開催地：静岡県立大学 一般教育棟

住所：〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp

(JR「草薙駅」下車、徒歩15分(「草薙駅」まではJR「静岡駅」よりJR東海道線(普通)7分)、あるいは、JR「草薙駅」前より静鉄バス「草薙団地行き」へ乗車、「県立大学前」下車(所要時間3分))

開催校委員：坪本篤朗 武田修一 Tel. 054-264-5354

ワークショップ(一般教育棟1階 2103 講義室) ● 研究発表(一般教育棟1階 2106・2107 講義室) 総会(2103 講義室) シンポジウム(2103 講義室) ● 会員休憩室(2108 講義室) ● 司会者控え室(2105 講義室) ● 関係者(ワークショップ・研究発表・シンポジウム発表者)控え室(2109 講義室) ● 書籍展示(カレッジホール) ● 運営委員会室・大会本部(一般教育棟2階 2217 講義室)

受付：10時より 一般教育棟 カレッジホール

ワークショップ(一般教育棟1階 2103 講義室) 10.20 - 12.00

司会 中山 仁(福島県立医科大学)

1. 状態事象の現在完了形について
2. not so much A as B 構文とその派生形について
3. 義務的前置詞句を取る英語の中間構文
4. no と共起する比較級と「クジラの公式」について
5. The Two Verbs Leave
6. Married with / Get married with の容認性

傳 建良(関西学院大学大学院)
長久保礼一(名古屋大学大学院)
松家由美子(東北大学大学院)
明日誠一(青山学院大学非常勤)
出水孝典(神戸学院大学准教授)
廣江 顕(尚綱大学准教授)

受付：12時30分より 一般教育棟 カレッジホール

研究発表 13.00 - 14.45

第1室(一般教育棟 1階 2106 講義室)

1. 13.00-13.35 「Way 構文に生起する One's way の意味機能について」
2. 13.35-14.10 「"one and one's NP"構造：動詞 Envy との関連性」
3. 14.10-14.45 「The trees sang with birds 型表現の意味分析と使用実態」

司会 小泉 直(愛知教育大学)
吉川裕介(京都外国語大学大学院)
松元豊子(神戸市外国語大学大学院)
金子輝美(愛知淑徳大学非常勤)

第2室(一般教育棟 1階 2107 講義室)

1. 13.00-13.35 「補文標識 that の有無と動詞の意味解釈—doubt と suspect に焦点をあてて—」
2. 13.35-14.10 「法表現 be bound to の意味論的考察」
3. 14.10-14.45 「事象命題と主述命題」

司会 大竹芳夫(新潟大学)
土屋知洋(関西学院大学大学院研究員)
衛藤圭一(京都外国語大学非常勤)
一條祐哉(日本大学)

総会(一般教育棟1階 2103 講義室) 15.00 - 15.20

開会の辞 会長 安井 泉 (筑波大学)
開催校代表挨拶 学部長 八木公生 (静岡県立大学国際関係学部長)
学会賞選考報告 会長 安井 泉 (筑波大学)
事務局報告 事務局長 吉良文孝 (日本大学)

シンポジウム(一般教育棟1階 2103 講義室) 15.35 - 17.45

テーマ 「前置詞の意味を考える」

1. 「前置詞 to と in の意味的相違」
2. 「前置詞 for の意味—to の意味と対比して—」
3. 「前置詞句主語の認可条件について」

司会 和田四郎(神戸市外国語大学)
講師 和田四郎(神戸市外国語大学)
講師 嶋田裕司(群馬県立女子大学)
講師 松原史典(高知大学)

コメンテーター 中右 実(麗澤大学)

閉会の辞 坪本篤朗(静岡県立大学)

懇親会 18.00 - 19.30 会場：学生ホール (懇親会費：一般 4,000 円 学生 2,000 円)

連絡先：英語語法文法学会

(〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40 日本大学文理学部英文学科 吉良文孝研究室内)

Tel. 03-5317-9709 Fax 03-5317-9336 email: Kira@chs.nihon-u.ac.jp

